

会議名称：平成28年度12月期古賀市社会教育委員の会議

日 時：平成28年12月15日（木） 19時～21時

場 所：古賀市役所 第2委員会室

主な議題：①「第4回古賀市生涯学習笑顔のつどい」について

②『家庭の教育力』と『地域の教育力』について（グループ討議）

傍聴者数：なし

出席者：松本議長、加藤副議長、平島委員、船越委員、國友委員、佐々木委員、松末委員

（以上委員7名）

力丸生涯学習推進課長、柴田参事補佐、野田

欠席者：角森委員、安武委員、横大路委員

事務局：生涯学習推進課社会教育振興係

配布資料：①レジュメ

会議内容：以下のとおり

委員：

ただいまから、12月期の会議を始めます。

「2. 協議事項(1)第4回古賀市生涯学習笑顔のつどいについて」、事務局からお願いします。

事務局：

先月、千鳥校区コミュニティおよび花見校区から実践報告いただく団体があればお願いします、ということになっていましたが、花見小校区の方とまだ連絡がとれておらず、事務局の聞き取りについては、1月の会議で紹介させていただきたいと思います。他に、委員から団体のご紹介があればご紹介させていただきたいと思いますが、本日、欠席された委員から伝言をお預かりしまして、花見東2区自治体はどうでしょうかということですが。理由としては「公民館が常時開放されていること、閉まっているのが月に2日～3日だそうです。また、公民館使用料が無料で申し込み団体以外でも、公民館が開放されていれば誰でも利用できる、自治会と団体が友好関係、公民館が子どもから高齢者が集える場となっている」という意見が出ていますので申し添えます。

それでは協議をよろしくお願いします。

委員：

前回の会議で笑顔のつどいの趣旨からすれば、最低2本は発表していただきたい、ということで1つは千鳥校区コミュニティ、もう1つは花見校区から出していただく。花見校区で委員の推薦が出ていたのは、松原ネット事務局と花見東区の子育てサロン、1区が福祉会で、2区が去年まで福祉会で子育てサロンをしていて、今は自治会の活動として行われている、ということまで確認しました。

今の委員さんの新しい情報は、子育てサロンでの発表というわけではないんですね。

事務局：

団体として花見東2区自治会はどうでしょうか、ということです。

委員：

では、その中に子育てサロンも入っているということですね。

委員：

花見小学校の読み聞かせのボランティアで「まつぼっくり」という団体があります。その団体さんの活動も10年以上になると思うんですが、花見小学校の卒業生は北中に通うことになりましたが、北中でも読み聞かせのボランティアをされています。ただ、読み聞かせ限定なので範囲が狭いかな、とは思いますが、結構長くやっておられていいかと思います。

委員：

新しい推薦として「まつぼっくり」が出ましたが、決定は情報がもう少し集まった1月期の会議で決定するということでしょうか。

事務局：

花見校区の方に地域で把握している団体がないか聞き取りをしまして、先ほどの意見とあわせて、1月の会議で候補を決めたいと思います。

委員：

では、もう少し情報が集まってから1月の会議で折衝する優先順位を決めていきたいと思います。

また、社会教育委員の提言については、5分から10分くらいの短めで報告したいと思います。

事務局：

アトラクションの団体も、同時に決めていきたいと思いますので、1月の会議では実践報告団体の優先順位を決定して、アトラクションについては実践報告団体を踏まえてどういう活動の団体に依頼するか、1、2月の会議で決めていきたいと思います。

委員：

「コールまつぼっくり」という団体がありましたが、花見ですかね。

委員：

同じ名前なので、もしかしたら同じメンバーの方がいるかもしれませんので、確認してみましょう。

委員：

ではアトラクションも一覧表にさせていただいて、検討していきたいと思います。

事務局：

先ほどの委員の話にもあったんですが、以前、アトラクションの団体の候補として読み聞かせをしようか、というお話もありましたが、大ホールだったら客席との距離が遠いからということだったんですけども、多目的ホールだったら距離が近くなるので、そういった形で「まつぼっくり」をご紹介してもいいのかな、と思います。

委員：

では、読み聞かせもアトラクションの1つの候補として考えていきたいと思います。笑顔のつどいについて質問がないようでしたら次に進みます。

前回同様、2番目の協議事項につきましては、全体会議終了後、各グループで討議した後、流れ解散とします。

それでは、「3. 報告事項(1)糟屋地区社会教育委員研修会について」、事務局からお願いします。

(事務局より「糟屋地区社会教育委員研修会」について案内。)

委員：

「3. その他」ということで、委員から何か連絡がありますか。

私からご紹介ですが、西日本新聞の記事をお配りしています。「提論 明日へ 風景の先に見えるもの 地域と『こころ』を耕す」ということで、社会教育委員のこれからの活動の参考になるのではないかなと思います。後半、赤線を引いていますが、詳しいことは後でご覧いただきたいと思います。

この前の研修で、大野城市の子育てサロンに行ったときに子ども食堂の方が、「“のぼせもん” がリーダーシップをとることが、地域の活性化、人のつながりということで、どの地域にも“のぼせもん”を皆さんで作ってってください」とおっしゃっていました。

また、地域で頑張っている皆さんに、社会教育委員としてかかわったり、アドバイスをしたり、声かけをしていく中身を吟味していけば、すごくいいのではないかと思います。

その1つは、「笑顔のつどい」じゃないかなと思います。日ごろの活動を「笑顔のつどい」において発表できる場を与えられて、いろんな方に認められていくということは、元気が生まれてくることではないかと思います。笑顔のつどいも来年4回目を迎えますが、みんなで大切に育てていきたいと思います。

他に委員からないようでしたら、(2)から(5)までについて、事務局からお願いします。

事務局：

(「(2)社会情報No.7 6の購読について」、「(3)平成29年古賀市成人式について」、「(4)健康づくり地域交流フェスタについて」、「(5)第6回みんなの人権セミナーについて」、事務局より説明。)

委員：

以上で全体会を終了します。おわりの言葉を委員お願いします。

委員：

皆さん、お疲れ様でした。